

かたの 市議会だより

2026/5/1 第220号

学校跡地がどう変わる!?

目次

- 2 議会のあらまし
- 3-6 一般質問
- 7 令和8年度一般会計予算を可決しました!
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会等活動

写真:(上段) 旧第一中学校
(下段) 旧交野みらい(旧長宝寺)小学校



(二次元コード)



令和8年 第1回議会(定例会)が 開かれました

第1回議会は、2月24日から3月26日までの31日間を会期として開会されました。2月24日初日の冒頭では、市長の施政方針表明(交野市を取り巻く状況や重点施策の状況・令和8年度の主要な取組・予算などの市政運営に対して、どのような考え方や方針を進めていくのかを表明するもの)が行われました。

次に、1件の人事案件に同意し、2件の議員提出議案を可決したほか、欠員となっていた派遣議員の補充を行いました。また、7議案を総務文教常任委員会に、13議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。3月4・5・6日には、市政全般に対する一般質問(3〜6ページ参照)を行いました。6日の一般質問終了後には、追加上程された3議案を総務文教常任委員会に、1議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

最終日26日には、令和7年第4回議会から継続審査としていた職員によるハラスメント問題調査特別委員会の付託案件を、引き続き閉会中の継続審査とすることに決しました。また、2常任委員会からの付託案件の審査報告後、採決を行い、付託されていたその他すべての議案を可決し、第1回議会は閉会しました。

(案件の内容及び結果は8〜9ページをご覧ください。)

職員によるハラスメント問題調査特別委員会の動き

市がハラスメントの内部通報を1年以上放置していたとされる問題について、昨年11月に調査のため設置された特別委員会の最近の動きをお伝えします。(令和8年4月8日現在)

第三者委員会を注視

市は今年1月に第三者委員会を設置し、この問題の解決に当たっています。特別委員会としても並行して調査を進めることを検討しましたが、第三者委員会が弁護士5名による重厚な構成であることも踏まえ、そちらで事案の整理がされた後に調査を本格化する予定とし、完了した案件から順次、速やかな報告を求めています。

勉強会を2回開催

<内部通報要綱・職員ハラスメント防止指針について>

今回の問題は、市の説明では「要綱の解釈にこだわったため、対応が進まないまま1年以上経過してしまった」とされています。また、「防止指針に基づく対応はしていない」旨の説明がありました。特別委員会として、この要綱・指針の内容について理解を深めるために、市総務部から説明を受けました。

<今後の委員会運営について>

本委員会が法務支援を受けている中村健人弁護士より、今後の特別委員会運営について講演を受けました。議会は住民から負託を受けて行政を監視・是正する機関であり、地方自治法において100条調査などの権限が与えられている意味について説明を受けました。100条調査をするかどうかは、第三者委員会からの報告を受けての判断となりますが、議会として求められている役割などについて再確認することができました。なお、この勉強会には、委員だけでなく全議員が参加しました。

未来創生会



黒田 実



野口 陽輔

将来人口など交野市の展望について ほか

問 転入が転出を上回る状況がここ数年続いている。その要因は？

答 様々な要因によるが、星田北エリアなど市内の宅地開発は大きなインパクトになっていると考える。

問 これまで進めてきた良好なまちづくりが具体的な成果となってきた。但し、少子化に歯止めはかかっていない。現役世代の今後の推移は？

答 2020年で約4万4千人のところ、市の人口ビジョンでは2040年には約3万5千人に減少すると試算。

意見 今後20年で概ね1万人減少との推計・展望。まちの持続可能性、活力維持にとって、総人口もさることながら現役世代の動向が重要である。

星の里いわふねの活性化について

問 私市小学校の奥にはイチゴハウスができており観光客の動線確保をすべき、また、グリーンビレッジは、市が購入しエリアの活性化につなげるべきと考えるが？

答 私市小学校前の道路において、私市区との覚書もある。今後



星の里いわふね

職員による議員へのハラスメントについて

問 区と話し合っていていきたい。グリーンビレッジにおいては、金額の問題等課題があるが、市が所有すべきと考える。

問 令和7年12月議会の三浦議員の一般質問において、例示として職員が議員に票をちらつかせる行為についての質問があった。これは、職員による議員へのハラスメントに該当すると考えるが。

答 現在のところ、交野市職員ハラスメント防止指針には該当しないと考えている。

意見 市は、調査をすべきである。

その他の質問

主要公約と将来のまちづくり・第一中学校跡地利用・自治会の加入促進など

チームみんなの交野



松永 隆太



坂本 顕

おりひめバスについて ほか

問 今年7月からの改善点について。

答 北部巡回ルートは、市役所、旧第一中学校周辺、郡津エリアにバス停を設置してルート変更を予定。河内警船駅のバス停を北側ロータリーに集約。東部中部ルートは、毎時1便のダイヤを維持しつつルートを統合し、便数を朝1便、夕方2便、増便する。現行左回りで運行している中部ルートエリアを市役所での折り返しルートに変更する。積み残し対策として、8人乗りから12人乗りの車両に変える。南部ルートは、複雑な運行経路を整理し乗車時間の短縮を図り、星田駅コモンシティ往復ルートの増便、鉄道との乗り継ぎ改善踏切や交通渋滞による遅延の常態化に対するダイヤ調整を行う。また全ルートにおいてバス停の位置情報把握システムの導入を行う。

よつに考えるか。
答 72億円がそのまま負担増となるのではな

く、おおむね国からの地方財政措置だと考える。ただし例えば会計年度任用職員の人件費増については、地方財政措置との乖離があるため国へ要望している。こども医療費については、大阪府のこども医療費助成が全国最低レベルであり、高校授業料無償化によって生じた財政余剰等を回すよう求めている。他に四交クリーンセンターの稼働から一定年数が経過したことからメンテナンス等で負担がかかっている。

自転車駐車場の定期利用における市内と市外の料金について

答 市外からの利用が多いため、一つの考え方として料金に差をつけることも検討している。



自転車駐車場

予算規模について

問 令和4年度と8年度を比較すると約72億円拡大しているがどの

大阪維新の会



岡田 智里



岡田 伴昌



堀 天地

給食費無償化について ほか

い福祉サービスに関する利用者数等の増加がこの程度生じるのか。

問 給食は単なる昼食機会ではなく教育的社会的意義も有するものであると考えるが、給食の質確保にどのように取り組んでいくのか。

答 地産地消の推進や栄養基準の確保を最優先事項とし給食の質を確保できるよう適切に対応する。

意見 保護者負担の軽減策に留めるのではなく給食の質向上を図り安全で安心な提供が求められる。

問 非喫食者（食物アレルギー・長期欠席）への対応は。

答 非喫食者への対応までは困難。可能な範囲でアレルギー対応食の提供など。

意見 子供達や保護者の声を聴きながら他自治体の取り組みも参考にしつつ政策判断を。



学校給食

障がい福祉について

問 令和7年度当初と比べて障が

答 自立訓練、就労継続支援A型、行動援護などがいずれも見込額比で120%を超える利用伸び。

意見 関係機関と連携し十分に検証すべき課題であり正確なニーズ把握やモニタリング体制の強化に向けて推進すべき。

コミュニティバスについて

問 運行経費をどのような考え方で負担していくのか。

答 地域未来交付金など国からの補助金を令和8年度に向けてチャレンジしていきたい。

重層的支援体制整備事業について

問 庁内連携を実効性のあるものとするためどのような策を講じるのか。

答 支援方法を多機関協議会議の中で共有し必要に応じて支援につなげ事業の評価、検証を行ってみたい。

自然共生・生活環境について

問 里山荒廃の要因と対策は。

答 要因は様々。危険木の伐採や竹林の保全活動等。

問 移住者などに対してニーズのアンケートとしては。

答 転入者などへの実施を検討。

組織運営について

問 ハラスメント問題にずさんともとれる対応、組織風土を全国にしろしめた。改善に向けての取組は。

答 第三者調査委員会の答申の内容を踏まえ検討。

意見 職員へのアンケートの実施を。

星田北・駅北の開発について

問 開発による地区の人口・税収の変化は。

答 平成30年と令和7年で人口は1,053人増、税収は2億1千万円程度の増。

問 都市計画道路・星田北線の対策の必要性は。

答 他地区での事業が実施され交通量が増える場合、交差点部などに必要な措置を検討。

議会のキーワード

第1回議会定例会の議案（8～9ページ）に関する用語をピックアップしてご説明します。

△繰越明許費とは？△

当初、年度内に支出を終える予定だったものの、何らかの理由で事業が遅れてしまった場合に、議会の議決を得て、翌年度に繰り越して使用する経費のことです。

△施行期日は？△

制定や改正された条例などの効力が発生する日のことです。可決後の公布の日とする場合や、周知・準備期間を経て特定の日付とする場合、規則で別に定める場合などがあります。

議員欠員のお知らせ

松本直高氏につきましては、令和8年2月8日執行の衆議院議員総選挙に立候補したため、公職選挙法に基づき1月27日をもって交野市議会議員の職は自動失職となりました。

そのため、現在、交野市議会議員は1名欠員で14名となっております。

なお、補欠選挙は令和8年9月6日（投票日）を予定しております。

日本共産党



藤田 菜里



皿海 ふみ

交野市が目指すまちの将来像について ほか

問 市の魅力には、田園風景が残る緑豊かなまちという姿がある。これをどう維持するのか。

答 都市計画マスタープランで位置付ける田園区域は無秩序な土地利用を抑制し営農環境保全や地権者の意向も踏まえた活用を図る。

問 直近10年で農地面積はいくら減少したか。

答 109ha減少した。

問 市は、学校給食の食材に地場産の物をできる限り使用する事で地産地消推進と農業支援を一体的に実施してきた。現在の買取価格は市場価格と比較してどうか。

答 少し割増で買取を実施している。

公共施設と防災拠点について

意見 事業を進める上で、全体計画や基本計画の策定は行政資源を効率的に活用し、事業を成功させる為の羅針盤であり絶対に必要で

ある。また、意思決定プロセスの見える化と情報公開の徹底を求める。

交野みらい学園について

問 グラウンドの面積が児童生徒数に対し狭いが、小学生・中学生でどう使い分けているか。

答 メイン・サブグラウンドなどを学年によって使い分け、工夫して活用している。サブグラウンドはボール遊び禁止としている。

問 1年生から6年生が使うことの多いサブグラウンドでは「ドッチボールができないのが残念」「もつと遊具がほしい」などの声を聞くグラウンド拡張のための用地確保の交渉はどうか。

答 調整に時間がかかっているが、敷地・グラウンドを拡張できるよう調整を進めている。



交野みらい学園のサブグラウンド

その他の質問

おりひめバス・ハラスメント根絶等

にじいろ対話の会



松村 紘子



安部 敬子

施政方針・安心安全のまちづくり・教育行政・市民の健康・共同親権について ほか

物価高騰対策について

問 下水道基本料金の減免部分について下水道未接続世帯への支援策は、ありませんか。

答 汲取や浄化槽利用者に相当分を助成する自治体もある。更なる公平性の追求を要望する。

地域防災について

問 市全体の総合防災訓練の開催は、隔年開催で引き続き計画をする。

要望 訓練を通して市と地域の連携強化を求める。

問 私市山手地域の避難経路の課題について。

答 車両での避難路が1か所、徒歩での避難路が2か所ある。

地域公共交通について

問 星田西地域で要望のあるシェアサイクルとは。



寝屋川市のシェアサイクル

で導入が増えている。地域公共交通計画策定の中で検討を求める。

ウォーターPPPについて

問 上下水道に導入予定のウォーターPPPは、管理・更新一体マネジメント方式とコンセッション方式のどちらか。

答 更新工事、利用料金収受、運営権については譲渡せず、前者を導入。

学校給食について

問 アレルギーによる弁当持参と長期欠席の場合、給食費無償化の恩恵がないが、対象者の数は。

答 弁当持参が9名、長期欠席が22名。

要望 国の支援では行き届かない部分を市町村がカバーすべき。他自治体を参考に、こどもの食育推進を目的とした補助金創設を。

その他

ワクチン接種事業 共同親権

答 複数配置されたポートで自転車の貸出・返却できる交通手段。

要望 府下

公明党



中谷 政人



三浦美代子



山下 千穂

地域防犯について ほか

問 地域の防犯灯の電気料金補助を市はいくら負担しているのか。

答 4月の電気料金を基準として11/12を補助している。

問 区に未加入の地域において防犯灯が設置されていない、または設置されているが点灯していない場所がある。市の考えは。また、市が電気代のほぼ全額を補助されているのなら市で設置し管理できないか。

答 住民間の相談で設置場所を決めている。

また、防犯灯設置で区入り を促している地域もある。当該地域を確認できている



地域の防犯灯

郡津の浸水対策について

問 市は来年度、郡津地区の浸水対策についてどのように考えているか。

答 堆積土砂の除去などは今後も継続していく予定。郡津1丁目はみらい小学校の建物除却と道路拡幅、水路の掘り下げ及び幅員拡大、蓋かけを行う計画を進める。郡津4丁目では生産緑地の買取り申出制度を活用し、流域治水の考えに基づいた浸水対策を検討していく予定。郡津5丁目では防災公園内に雨水を一時的に貯める設備を設計、中田川の水流の抑制を図り、今できる対策として踏み込んだ浸水対策を防災公園内に実施する方向で進めていく。令和8年度、郡津1、4、5丁目に浸水対策を実施し実現を図りたい。

いので、問い合わせがあれば早急に対応する。

高齢者福祉について

問 交野市独自の短期集中型サー

ビスC等事業である介護予防教室の令和7年度の利用状況等と、実施した手応え等をお聞きする。

答 利用した方の評価として、立ち上がり、歩行、転換、着座といったTUG歩行テスト等の測定値は上昇しており、終了後も地域で行う元気アップ体操や、自らの余暇活動を行うなど、何らかの形で地域の社会資源につながっているようで、唯一6か月終了した時点でのモニタリングは、7月開始の方でも3月中に行うことになっているため、現時点ではまだ未実施となっているが、介護予防にも効果が表れているものと考えている。

その他の質問

- ・ 学校教育について（先生のわいせつ事案対策について）
- ・ 放課後児童会について（家庭学習の習慣について）
- ・ 地域福祉について（重層支援について）
- ・ 障害福祉について

予算審査にあたり 現地視察を行いました

総務文教常任委員会において、令和8年度一般会計予算の審査にあたり、市内各所の視察を行いました。

(1) 星の里浄水場

水道局執務室の移転可能性の確認



星の里浄水場

(2) 寺作業所跡地

寺1丁目防災公園の予定地の確認



寺作業所跡地

(3) 旧第一中学校

地域子育て支援センター（ルクセンプルクパビリオン部材再利用）、私部南3丁目防災拠点、芝生広場兼テニスコート等の予定地の確認

(4) 旧交野みらい小学校周辺

体育館活用の可能性や、北校舎解体に伴う防災公園・周辺道路整備の予定地の確認

令和8年度一般会計予算を可決しました！

△予算とは？▽

一 会計年度における市の収入・支出の見積もりのことです。また、併せて、将来数年間にわたり金銭債務を負担する行為等についても見積もりをします。予算は市長が作成して議会に提出し、議会で可決されることにより成立します。

△本会議（3月26日）での

反対・賛成討論の内容▽

予算案に反対

④ 学校給食費無償化の継続・拡充や、福祉行政の展開、大阪・関西万博のレガシーの活用は評価・期待する。

しかし、慎重な検討を要する課題も残されている。

一中跡地の活用は、地域子育て支援センターなどの方針は示されているが、維持管理費や具体的な事業内容及び活用する事業債など、十分な説明がなく、税を投じることは時期尚早。

また、ハラスメント問題について、市としてできる対応を積極的に行う姿勢が不十分であり、抜本的な組織

改革を求める。

⑤ 7年度に続き20億円超の基金を取り崩す予算となっている。現在、74億5千万円も債券運用している上に、超長期運用の額も多い。満期保有が原則とのことだが、含み損は10億円を超えることが予想される。リスクやデメリットを十分に考慮すべき。

また、具体的な説明がない事業が散見され、拙速かつ場当たり的。

特に一中跡地利用について、防災施設やパビリオン部材再利用、テニスコートありきの計画であり、他の選択肢の比較検討がされていない。防災拠点や青年の家の図書館整備も不明な点が多く、反対する。

予算案に賛成

⑥ 新たな財源を確保し、おりひめバスの導入、小中学校給食無償化、様々な子育て支援施策を実施しているため賛成する。

特に、新たな財源は、事業債の活用や基金の運用で年3億円以上確保している。運用割合は基金残高の6割台であることや、償還期日を分散

していること等から、資金繰りに問題は無い。

市長の公約や重点施策は、スピード感を持ちつつも着実な執行を求める。一中跡地利用は、メリットしかなく、おおよその市民は反対する理由がない。外支援助制度の改善や図書館の拡充も素晴らしい。

⑦ まず、妊婦検診受診費用助成の拡充、見守りおむつ定期便事業の増額、公園整備、小・中学校の屋外トイレ改修、少人数学級の拡大、給食費無償化など、子どもたちを大切に

する姿勢を評価する。
次に、地域公共交通計画の策定を評価し、おりひめバスの運行改善と地域のニーズに合わせた公共交通の在り方について、引き続き検討をお願いする。

図書館整備や防災拠点整備は、利用者や近隣住民の声を聴いて進めることを要望。
全体として財源をつまかく活用している評価する。

⑧ おりひめバスの改善充実や、30人以下学級の拡充、小中学校の給食無償化、市役所本庁舎耐震改修工事など、重要な前進であり評価する。

一方で、防災拠点整備は、目指す趣旨は理解できるが、進め方に懸念

がある。費用の根拠が弱く、大幅な増加も懸念される。計画全体を踏まえて進めるとともに、危機管理室の体制強化も求める。

直営団体の1つを補助団体に移行する件は、納得できる説明がない。

また、職員によるハラスメント問題は、第三者委員会の調査報告を受けて検証・改善を進めるとともに、実態調査アンケートを行い、ハラスメント根絶を目指すことを求める。

⑨ 市民の声に応える施策が盛り込まれている。

とりわけ、子育て支援、教育環境の充実、防災・減災対策、そして高齢者・障がい者の移動支援など、交野市の将来を見据えた取り組みを評価する。

一方で、一中跡地活用の進め方は、複数の部局が関わり、一貫した方針が見えにくい。本質は、単なる財源確保ではなく、地域の安心・安全や将来ビジョンをどう実現していくかという点にある。丁寧な説明や市民参加のプロセスを求める。

△採決の結果▽

賛成8・反対5（議長除く）で

賛成多数により可決しました

（賛否の状況は、8ページ参照）

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議20号	令和8年度交野市水道事業会計予算	予算総額31億6,973万8千円 (前年度比3億728万2千円増)	可決○	可決○
議21号	令和8年度交野市下水道事業会計予算	予算総額25億2,694万9千円 (前年度比9,202万1千円増)	可決○	可決○
議22号	交野市介護保険条例の一部を改正する条例	「介護保険法施行令」の一部改正に伴う特例減免を申請不要で対象者に適用させるもの	可決○	可決○

職員によるハラスメント問題調査特別委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
令和7年 議103号	市長及び副市長の給料月額の減額に関する特例条例の制定	令和6年のハラスメント内部通報について、人事課への通報に至るまで相当の歳月を要させてしまい、また、その後1年以上調査が進まなかったことの責任として、市長及び総務部担当副市長の給料を2か月間10%減額するもの	継続○	継続○

その他の議案

案 件 名		概 要	本会議 結果
議1号	公平委員会委員の選任	任期満了に伴う「 ^{もろすみ みちこ} 岡角 倫子」氏の再任	同意○
議員1号	交野市議会委員会条例の一部を改正する条例	委員長が状況に応じて傍聴人の録音を許可できるようにするもの及び「交野市事務分掌条例」等の一部改正に伴う所要の改正	可決○
議員2号	交野市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	「交野市水道事業の設置等に関する条例」の一部改正に伴う所要の改正	可決○
選1号	四條畷市交野市清掃施設組合議会の議員の選挙	前任者の失職に伴い「 ^{やました ちほ} 山下 千穂」議員が当選	当選
	交野市都市計画審議会委員の選任	前任者の失職に伴い「 ^{くろだ みのる} 黒田 実」議員を選任	選任
	議員の派遣	副議長職にある議員の派遣ほか	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	決定

※案件番号の「議」は議案、「議員」は議員提出議案、「選」は選挙を意味します。

※結果欄の「継続」は閉会中に委員会で継続審査することを意味します。

※結果欄の「○」は満場一致、「○」は賛成多数を意味します。

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況 (○賛成 ×反対)													
	公明		未来	み交	共産	対話		維新		み交				
	三浦	山下	中谷	野口	黒田	松永	血海	藤田	安部	松村	岡田(伴)	堀	岡田(智)	坂本
(議案第6号) 交野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
(議案第15号) 令和8年度交野市一般会計予算	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	
(議案第16号) 令和8年度交野市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
(議案第19号) 令和8年度交野市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	※1

※「公明」は公明党、「未来」は未来創生会、「み交」はチームみんなの交野、「共産」は日本共産党、

「対話」はにじいろ対話の会、「維新」は大阪維新の会です。

※1 坂本議員は議長として立場上、採決には参加していません。

議会で決めたこと

令和8年第1回議会定例会（2月24日～3月26日）

総務文教常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議2号	専決処分事項報告（令和7年度交野市一般会計補正予算（第7号））	承認○	承認○
議3号	交野市行政手続条例の一部を改正する条例	可決○	可決○
議4号	交野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決○	可決○
議5号	交野市公債費管理基金条例等の一部を改正する条例	可決○	可決○
議9号	訴訟の和解及び損害賠償の額の決定	可決○	可決○
議10号	令和7年度交野市一般会計補正予算（第8号）	可決○	可決○
議15号	令和8年度交野市一般会計予算	可決○	可決○
議18号	令和8年度交野市公共用地先行取得事業特別会計予算	可決○	可決○
議23号	交野市星田3丁目防災公園条例の一部を改正する条例	可決○	可決○
議24号	令和7年度交野市一般会計補正予算（第9号）	可決○	可決○

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案件名	概要	委員会結果	本会議結果
議6号	交野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決○	可決○
議7号	交野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決○	可決○
議8号	交野市火災予防条例の一部を改正する条例	可決○	可決○
議11号	令和7年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決○	可決○
議12号	令和7年度交野市介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決○	可決○
議13号	令和7年度交野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第5号）	可決○	可決○
議14号	令和7年度交野市水道事業会計補正予算（第5号）	可決○	可決○
議16号	令和8年度交野市国民健康保険特別会計予算	可決○	可決○
議17号	令和8年度交野市介護保険特別会計予算	可決○	可決○
議19号	令和8年度交野市後期高齢者医療特別会計予算	可決○	可決○

議会運営委員会

- ・令和8年第1回議会定例会の運営について
- ・委員会条例等の一部改正について ほか

12月23日、2月17日開催



総務文教常任委員会

- ・災害に強いまちづくりについて
＜視察：市内防災備蓄倉庫、熊本県熊本市、熊本県八代市＞

1月21日、2月4日、5日開催



全員協議会

- ・物価高騰対策について
- ・令和8年度おりひめバスの運行及び外出支援制度等について ほか

1月14日、2月12日開催



都市環境福祉常任委員会

- ・災害時に活かせる福祉支援体制について
＜講演会：日本福祉大学 菊池講師＞
＜視察：神奈川県相模原市、静岡県富士市＞

1月26日、2月3日、4日開催



広報委員会

- ・議会だよりの発行について ほか

12月23日、1月14日開催



職員によるハラスメント 問題調査特別委員会

- ・今後の特別委員会の進め方について ほか

1月16日、26日開催



次回定例会の予定
～議会の傍聴にお越しく下さい～

5月28日（木）議会運営委員会
6月4日（木）本会議（議案上程）
6月10日（水）議会運営委員会
6月12日（金）、15日（月）、16日（火）本会議（一般質問）
6月18日（木）総務文教常任委員会
6月19日（金）都市環境福祉常任委員会
6月29日（月）本会議最終日（委員長報告・採決）
※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。
※職員によるハラスメント問題調査特別委員会の開催日程は、適宜HPに掲載します。